

豊島区議会議員

民進党 所属

http://www.fuji-kin.com

藤本きんじ



普通の人が普通に考えておかしいと思う事を正します！

ふじきん瓦版

豊島区議会 定例会報告

平成 33 年度、豊島区は**児童相談所**と**一時保護所**を設置します！

豊島区の子ども達が、夢と希望を抱き安心して健やかに成長できる環境づくりを



平成 28 年 6 月に成立した改正児童福祉法により、23 特別区でも児童相談所が設置できるようになりました。豊島区では平成 24 年以来、都区間で移管準備に関し協議を進めてきました。子ども達が巻き込まれる痛ましい事件が連日のように報道され、昨年度、全国での児童虐待相談対応件数は 10 万件を超え、豊島区でも保護を要する児童等に関する新規の相談通告件数が年間約 400 件にも上り、継続分を合わせると約 650 件となり、さらにきめ細かい対応が急務であると、早期の児童相談所、一時保護所の設置を要望してきました。区長は所信表明で「**豊島区の子ども達は、豊島区が守る**」という強い決意のもと、現在の長崎健康相談所(長崎 3-6)を建て替え、「健康相談所」「児童相談所」「一時保護所」の三つの機能を有する「**子育てと健康を支援する複合施設**」にしたいと述べました。

決算委員会

ふるさと納税による、豊島区の区民税の損失額が**3億 8,252 万円**に！

	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
「ふるさと納税」による減収額および見込み額	マイナス 1,928 万円	マイナス 6,312 万円	マイナス 3億 8,252 万円	マイナス 5 億円(予想)

ふるさと納税による、豊島区の区民税の損失が止まりません。**来年度は5億円以上の損失**が見込まれ、待機児童対

策や、福祉、教育にも影響が広がることが懸念されています。豊島区としても区内企業から返品を募り、産業振興策を兼ねた施策として、**ふるさと納税の受入**を積極的に進めるべきと提案しました。

旧高田豊寿園は、**介護予防センター**に！

旧高田豊寿園は「**介護予防センター**」として平成 29 年 4 月に生まれ変わります。体力測定、認知機能チェック、各種講座、自主グループ活動・交流その他、介護予防全般についてサポート、情報発信を行います。



区職員による**行政ミスが多発**しています

国保料・後期高齢者医療保険料の軽減適用誤りが 253 件、区立小学校児童の個人情報 391 名他の紛失、国保料の過徴収 581 世帯その他、重大な行政ミスが多発しています。**責任の所在を曖昧にせず、処分を適切に行い、かつ仕事量と職員定数や配置のバランス、非正規職員の処遇改善等**を提案しました。

きんぷく(旧勤労福祉会館)は**IKE・BIZ**に！

「きんぷく」の愛称で親しまれていた勤労福祉会館は、としま産業振興プラザ、通称「**IKE・BIZ**」(イケ・ビズ)として、平成 29 年 4 月オープンに向けて、現在改修工事中です。サントリー、東京ドーム、プロント(いずれも略称)、3社の共同事業体である「としまのちから」が指定管理者に決定。今後 5 年間、**施設の運営、維持管理、1 階カフェレストランの運営**を行います。



【平成29年度 予算要望書を提出しました】

障害者差別解消法の理念に則った障害者の権利の尊重、児童相談所・一時保護所の円滑な設置、待機児ゼロ対策、子どもの貧困問題、災害への備え、副都心線東池袋駅開業を目指した造幣局地区街づくり計画の推進、各種予防接種やがん検診・特定健診等の接種率・受診率の向上、その他、**448項目**について、**平成29年度予算要望書を区長に提出**しました。



【各種相談】



無料で弁護士さんに法律相談ができます。

- 土地、家屋、金銭貸借、相続等、身近な法律問題全般に対し、初歩的な法的アドバイスをしています。
【月曜～金曜 13:15～15:45 第3日曜 10:15～0:45 1回30分以内、事前に電話予約が必要です。】
3981-4164（区民相談グループ）

詐欺、悪徳商法は消費生活センターへ！

- 架空請求、不当請求、訪問販売、商品やサービス等各種契約トラブルのご相談は、(区内在住、在勤、在学対象) **豊島区消費生活センター**へ。(区役所本庁舎4階)
3984-5515 月曜～金曜、9時半～16時

ふじもと 藤本 きんじ



プロフィール



- 昭和38年 1月29日生まれ
- 久留米工業大学工学部卒業（卒研は流体力学）
- ワーキングホリデー制度を利用しオーストラリアへアルバイトをしながらイースト・テック・カレッジへ個人留学
- サラリーマン生活12年
朝日信用金庫（本所支店渉外係、千束支店融資係）
株式会社フジタ（都市開発）
- 大前研一氏の政策学校「一新塾」で政治を学ぶ
在塾中に長妻昭氏に出会い共感、新党さきがけ、民主党でボランティア活動を行う
- 平成11年豊島区議会議員初当選 現在5期目
平成19年副議長 平成15年・24年豊島区監査委員
- 保護司（目白分区） 豊島消防団第6分団員
- 宅地建物取引士 マンション管理業務主任者
ホームヘルパー2級 危険物取扱者三種 他

家族 妻 栃木県宇都宮市出身 成城短大卒 元JTB社員
長女18歳 長男15歳 次男8歳 5人家族



パパがんばって！

サラリーマンを辞め豊島区政を正す。私の決意！

暮らしの格差が広がり、生活保護、就学援助を受ける人が増えています。情報化社会の進展で雇用形態も激変。派遣や非正規等、不安定な雇用が増えています。さらに年金や介護、医療等、社会保障制度に対する心配より、人々は漠然とした将来の不安を抱え毎日生活しています。この民間の人々が持つ将来への不安、危機感が今の役所にあるでしょうか。既得権に守られ、いまだ年功序列でほとんど競争のない人事と給与。今こそ行政は民間の厳しさを真摯に受け止める必要があります。税金のムダ使いをなくす。天下りを許さない。既得権を廃除する。ごくあたりまえの改革が必要です。私の親や身内に議員や有力者は1人もいません。亡父も私もごく普通のサラリーマンでした。**「普通の人々が普通に考えておかしいと思う事」**を一つ一つ正してまいります。

お問合せ 藤本きんじ 民主ネット豊島区議団控室（区役所9階）TEL3981-1425 FAX3590-4658
または、豊島区高田 1-17-18 TEL/FAX 5951-8501 fuji-kin@nifty.com